


平成29年度 都立学校・学校経営シート

| | | | | | |
|----------|---|--|------------------------------|---|------------------------------------|
| 校章 |  都立八王子盲学校 | | 視覚障害 | 通学区域 | 都内全域 |
| | 「希望の進路の実現」 ー連携・協力、学力と生活力の向上を目指すー | | | 進路実績 | 普通科(理療関係進学、大学・短大、企業就労、職業訓練校、通所施設等) |
| 基本情報 | 所在地 | 〒193-0931 八王子市台町三丁目19番22号 | 電話番号 042-623-3278 | 本 教 育 課 程 の 特 徴 | ① 幼児・児童・生徒一人一人の教育ニーズに応じた専門性のある教育内容 |
| | アクセス | (1) JR中央線 西八王子駅南口 徒歩10分 (2) JR中央線 八王子駅から京王バス「西八王子駅」行き「八王子盲学校」下車すぐ (3) 京王八王子駅から京王バス「長房団地」行き「追分」下車徒歩6分 | | | ② 視覚障害に関する自立活動の充実 |
| 設置学部 | 幼稚部、小学部、中学部、高等部(普通科・保健医療科・専攻科) | | ③ 教材・教具を活用した授業 | | |
| 幼児・児童生徒数 | 64名(幼稚部5名、小学部14名、中学部14名、高等部31名(普通科10名、保健医療科3名、専攻科保健医療科11名、専攻科理療科7名)) | | ④ 活動する喜びや働く喜びが体験できるキャリア教育の充実 | | |
| 学級数 | 23学級(幼稚部3学級、小学部5学級、中学部3学級、高等部(普通科4学級、保健医療科2学級、専攻科保健医療科3学級、専攻科理療科3学級)) | | ⑤ ICT機器を活用した教育内容 | | |
| スクールバス | 2台(小型2台) | | 副籍実施状況 | 交流実施状況は、小学部直接57%・間接7%、中学部調節14%・間接14% | |
| その他 | 寄宿舎設置校:オリンピック・パラリンピック教育アワード校、スポーツ教育推進指定校 | | 学校評価 | 回収率(中学部・高等部生徒100%、保護者95.0%、地域61.3%) | |
| ホームページ | | | | http://www.hachioji-sb.metro.tokyo.jp | |

目指す学校 ①一人一人の人権が尊重され教育ニーズに応じた指導や支援を充実する。②視覚障害教育の専門性の維持・向上を図る。③地域・関係機関とのネットワークを構築し、視覚障害教育のセンター的機能を充実する。

| 今年度の重点目標 | | 今年度の取組と自己評価 | |
|----------|---|--|--|
| 目標① | 一人一人の教育ニーズに応じた指導や支援の充実 1 授業の充実に向けた研究授業の実施。 2 キャリア教育プログラムを活用した進路指導の充実。 3 幼児・児童・生徒のニーズに応じた自作教材の作成と活用。 4 放課後や長期休業中の補習の充実。 | 1. 全教員が指導案を作成して、研究授業を実施し、授業力の向上に努めることができた。 2. キャリア教育プログラムをアセスメントのツールとして活用すると共に、共有方法について検討を進めた。 3. サーバー内に、新たに作成又は更新した教材を集積し、共有活用を図った。 4. 小中高各学部において、主に長期休業中に補習を実施した。 | |
| 目標② | 視覚障害教育の専門性の維持・向上 1 推進事業を活用した研究と全国公開研究発表会の実施。 2 自立活動の内容に関する校内研修の実施。 3 新転任者研修、校内OJT研修の充実。 4 外部専門家との連携。 | 1. オリンピック・パラリンピック教育アワード校の指定を受け、全校的に取り組み、公開研究発表会も実施して、日々の教育への還元を図った。 2. 夏季休業中の時間を活用して研修会を実施し、自立活動の指導力向上を図った。 3. 新転任研修の他に教員のペアによる、OJT研修に全教員が取り組んだ。 4. 講演会や研修会、特別授業において外部講師を招へいし、講話や演奏をしていただき、成果を得た。 | |
| 目標③ | 視覚障害教育のセンター的機能の充実 1 早期からの乳幼児教育相談の実施。 2 地域の保育園、小・中・高等学校への支援の充実。 3 情報発信としてのホームページの充実。 4 あいサポート研修会・相談会の実施。 | 1. 乳幼児教育相談を個別及び集団形態で実施し、視覚障害乳幼児を育てる保護者への子育て支援を行った。 2. コーディネーターを中心に、地域の幼小中高各高校に対して支援を行い、成果を得た。 3. 年間多くの更新を行った。「盲学校Q&A」や「八盲にゆかりのあるアスリートからのメッセージ」というコーナーを新設し、視覚障害の関する情報発信の充実を図った。 4. 外部参加者の他、保護者も含め多数の参加者を得、視覚障害に対する理解推進を図ることができた。 | |

| 数値目標 | 今年度の数値目標の内容 | 26年度 | | 27年度 | | 28年度 | | 今年度 | | 30年度 | 31年度 | 32年度 |
|------|--|------|-----|------|------|------|------|-----|-----|------|------|------|
| | | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 実績 | 目標 | 目標 | 目標 |
| 目標① | 個に応じた指導の充実のための、自作教材を作成する。(一人2点以上) | 120 | 200 | 120 | 409 | 200 | 171 | 112 | 120 | | | |
| 目標② | 希望の進路実現に向け、国家試験全員合格を目指す。(100%) | 100 | 83 | 100 | 92.9 | 100 | 62.5 | 100 | 100 | | | |
| 目標③ | 理解啓発のため学校公開及び、あいサポート研修会・相談会参加者を増やす。(延200名) | 200 | 249 | 200 | 207 | 200 | 222 | 200 | 192 | | | |



東京都立八王子盲学校

東京都で唯一の視覚障害教育の総合

幼稚部・小学部・中学部・高等部
(普通科・保健医療科)
専攻科(医療科・保健医療科)

視覚障害のある
幼児・児童・生徒
一人一人のニーズに応じた
教育実践

オリンピック・パラリンピック教育推進校



スポーツ部

陸上・ゴールボール・
フロアバレーボール・
サウンドテーブルテニス大
会参加

基礎学力・生活力の向上



学習指導(ニーズに応じた指導)

自立活動
の指導



進路指導

キャリア教育の推進



あん摩・はり・きゆう
国家試験
全員合格をめざし



インターンシップ

センター機能 あいサポートセンター

乳幼児から卒業後までライフステージに応じた支援



育児相談



地域の幼・保・小・中・高等学校への支援



通級指導学級



地域の小・中学生の指導

寄宿舎